

令和4年度 U-12 ホッケードリームキャンプ（概要）

○目的 小学生に夢を与え、将来、国際的に活躍できる選手を発掘・育成することを目指すとともに、各地域における小学生世代の交流とホッケー競技の普及と競技人口の拡大を目的として、U-12 ホッケードリームキャンプを実施する。

○根拠計画 公益社団法人日本ホッケー協会 強化戦略プラン（男子・女子）

○事業内容

（1）ブロック選考会の実施（7月～9月実施予定）

令和2年度実績

（単位 人）

ブロック名	北海道 東北	関東	東海	北信越	近畿	中国 四国	九州	計
参加数	50	25	50	66	44	50	50	355
選考人数	13	10	12	26	28	26	5	120

（2）U-12 ホッケードリームキャンプ（11月実施） 京都府：グリーンランド瑞穂

- ・ブロック選考会で選考会された120人の選手が京丹波に集う。
- ・日本代表選手等からホッケークリニックを受ける
- ・仲間をたたえ、励ます言葉を習う
- ・栄養管理、体や心のケアの大切さを学ぶ
- ・技能やリーダーシップなど優れた技量を持つ、将来性豊かな選手を選考する。

（U12代表選手男女各20名 を選出）

（3）U-12 スーパーマッチ（3月実施） 東京都：大井ホッケー競技場

- ・ドリームキャンプ等で選考された50人の選手が東京オリンピック会場に集う。
- ・日本代表監督等からホッケークリニックを受ける。
- ・U12代表選手として、自覚を持ってプレーする
- ・選手がお互い、語り励まし、将来の日本代表選手への夢を強く抱く

